

平成27年第2回（6月）
久山町議会定例会

一般質問通告書

質問順	議員氏名
1	阿部 哲
2	本田 光
3	松本 世頭
4	有田 行彦
5	阿部 賢一
6	佐伯 勝宣

平成27年第2回（6月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成27年6月10日（水）9時30分～

質問順1番 阿部 哲

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 観光交流センター事業について</p>	<p>観光交流センター事業予算が、平成25年9月議会・平成26年3月議会で可決したが、平成27年3月議会で否決となったが。</p> <p>① 町長は今後どうされるのか、どう考えるのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この反対の一つが、観光交流センターの販売見込額が4億円と、単に前面道路の通過車両の台数をもって算定したものであって、あまりに安易ずさんな計画に思われている。 ・二つ目は、直売所経営において、町内の生産者の数・農産物の量が少なすぎて成り立たない。 この点について町長の考えを聞きたい。 <p>② 観光交流センター事業の、直売所・レストラン等の運営経営については、民間企業が良く考えるが、もしうまくいかなかった場合は、町は税金を投入することになるのか。町長は、運営会社に一定の出資はするが、事業経営には参加しないと言われたが、再度はつきり説明を聞きたい。</p> <p>③ 観光交流センター事業が農業振興・商工観光の発展、町の活性化を促進させるために必要な事業であり、最優先の主要プロジェクトと考えています。もし、この事業を中止した場合は、いま国が地方創生で進めようとしている、地域に資源を活用して町に多くの人を呼び・新たな産業と雇用を生み出し・若者が住みつくような町にする活性化策の代案は考えられるか。町長の考えを聞きたい。</p>	<p>町長</p>

平成27年第2回（6月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成27年6月10日（水）9時30分～

質問順2番 本田 光

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 平和問題について	<p>① 今年には戦後70年、被爆70年の節目を迎えた。2008年（平成20年）久山町議会は「非核恒久平和の町宣言」を決議。その中で、国是である「非核三原則の完全実施」を求め、強く核兵器の廃絶を全世界に訴えなくてはならないと述べている。改めて尋ねたい。町政運営にあたって町長は、非核・恒久平和の町宣言の趣旨をどう捉えているのか。</p> <p>② 被爆者の平均年齢は80歳に達している。町民みんなで平和について考え、核兵器の恐ろしさや戦争の悲惨さを語り継ぐ被爆者の体験や戦争体験者など、平和の思いを共有するための平和の集いを開催されてはどうか。また、小中学校でのより一層の平和学習の推進、啓発に取り組んではどうか。</p> <p>③ 集団的自衛権行使容認を含む閣議決定。今国会で強行しようとしている法案は、米国が世界のどこかで戦争に乗り出せば、その戦争に自衛隊が参戦する集団的自衛権の行使まで盛り込んでいる。昨年9月久山町議会では、集団的自衛権憲法解釈の閣議決定を撤回することを求める意見書を可決し、総理大臣、衆参両議長宛に意見書を送付した。意見書内容と平和とくらしを守り抜いていくことは、焦眉の課題であると思うが、町長の所見を尋ねたい。</p>	
2. 久山道の駅・食のひろば事業計画は凍結ではなく終焉を	<p>① 「株式会社 食のひろば」は、設立登記から1年以上経過するが、黒字なのか。赤字なのか。</p> <p>② 「株式会社 食のひろば」は、本店、所在地を久山町役場としていること自体が問題である。何故、役場以外に移転登記をしないのか。その理由を尋ねたい。</p>	

平成27年第2回（6月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成27年6月10日（水）9時30分～

質問順2番 本田 光

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>2. 久山道の駅・食のひろば事業計画は凍結ではなく終焉を</p>	<p>③ 「株式会社 食のひろば」の代表取締役 齋藤顕一氏、取締役として久芳町長、只松副町長がなり、監査役は教育委員会の松原課長（2015年5月12日現在）がなっている。この体制では、会社のチェック機能が働かず、無責任な運営を認めるという怠慢さがあると思われる。一方、地方公務員法の兼職禁止をどう捉えているのか。</p> <p>④ 久山町議会主催の第1回議会報告会が、5月8日レスポアール久山で開催された。参加者の発言やアンケート結果にも表れているように、住民は道の駅など先行き不透明な計画（外発的な活性化）は望んでいない。「地域が豊かになる」とは、住民一人ひとりの生活の質の向上と維持ではないのか。即ち、自治体本来の原点にたつて、福祉とくらしを守る □ 国保 □ 介護 □ 医療 □ 交通アクセス □ 中学校給食 □ ごみ袋料金の引き下げ □ 子ども医療費対象年齢拡大 □ 上久原区画整理事業の完全完成などを優先すべきである。従って、久山道の駅・食のひろば事業計画は凍結ではなく、潔く終焉としてはどうか。</p>	
<p>3. 公共交通・特にイコバス（コミュニティバス）に代わり得る交通手段の確保を</p>	<p>1台のイコバスで運行ルート・ダイヤをいくら変更しても無理がある。イコバスに代わる交通手段、10人乗りのジャンボタクシー（デマンド乗合タクシー）また、久山町内の個人タクシー事業者と協議、契約するなど交通弱者対策、地域交通全体に責任を持つという姿勢が必要ではないかと再三質問してきた。</p> <p>町長は、別の方策を模索したいと答弁。これまでどのように検討し、実践されようとしているのか。</p>	

平成27年第2回（6月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成27年6月10日（水）9時30分～

質問順3番 松本 世頭

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 「トリアス」と連携した新しいまちづくりを進める考えは</p>	<p>観光交流センター事業を大型投資による既存提案の場所に新設するのではなく、年間1000万人近い人々が交流する大型商業施設トリアスとの官民新連携によるコラボレーション事業として取り組み、その実現化を図る考えはないか。</p> <p>また、久山町活性化のために、久原地区、A コープ、レスポアール久山等を核としたサブセンター構想の研究をする考えはないか問う。</p>	<p>町長</p>
<p>2. 農産物の地産地消の取り組みについて</p>	<p>「地産」の強化という点で、久山町ならではの生産物づくりが可能なのか、その生産物の明細とその生産体制、農家の育成がどこまで進捗しているのか、お聞かせ頂きたい。</p> <p>次に「地消」についてご質問します。</p> <p>道の駅・食のひろばのメインテーマでもある地消を、町のシンボルでもあるトリアス内で実現できるよう町として取り組む考えはないか問う。</p>	<p>町長</p>

平成27年第2回（6月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成27年6月10日（水）9時30分～

質問順4番 有田 行彦

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. ふるさと納税の取り組みについて</p>	<p>① 平成26年12月議会で、ふるさと納税について質問したが、現状はどうか。また、答弁の中でPRしていきたいと言われたが、あれから半年が経つ。町は、どのようなPRをされたのか。</p> <p>② 3月21日の百姓談義の中で、農業振興についての議論があった。農業を育てていく一環として、久山の特産物を開発しながら、ふるさと納税をされた方にお礼として送ったらどうか。</p>	<p>町長</p>
<p>2. 幼稚園建設について</p>	<p>① 町長は人口増をとりあえずは1万人を目指すと話されている。久山町第3次国土利用計画は、平成28年には13500人を目標にしている。 現在、上久原、上山田、草場地区に土地整備事業が行われている。子ども達も増える。久原小校区内に久原幼稚園は必要であり、両幼稚園は建て替えるべき。 山田幼稚園は上山田土地区画整備事業地に、久原幼稚園も新しく建て替えるべきではないか。</p> <p>② 幼稚園保護者のアンケートの中に、人口増を予定しているのに、なぜ人口の多い久原ではなく、山田を統合地とするのかわからない等、統合幼稚園反対の声が多い。町は、保護者の理解を得ぬまま建設を進めている感がある。上山田に統合幼稚園を決定後、何度、保護者と話し合いの場を設けたのか。</p>	<p>町長</p>

平成27年第2回（6月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成27年6月10日（水）9時30分～

質問順5番 阿部 賢一

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 生活環境の保全と犬の飼育について</p>	<p>町内では多数の方が犬を飼い、家族の一員として暮らしています。他人の迷惑にならないよう飼うのは飼い主の義務ですが、近年、多頭飼育により、周辺住民の生活環境が悪化されるなどの苦情が全国的に増えています。モラルに頼っているだけでは、なかなか改善されません。生活環境を害するような飼育を飼い主が改善しない場合、行政として、どのような指導や勧告、命令などされているのでしょうか。</p>	<p>町長</p>

平成27年第2回（6月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成27年6月10日（水）9時30分～

質問順6番 佐伯 勝宣

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 子育て支援センターについて	<p>① 昨年の会計検査院による、国交省モデル住宅補助金の「目的外使用」の指摘について。1984万円の補助金を国に返還するに至ったが、モデル住宅補助金を使用する以外に子育て支援センターを建設することはできなかったのか。</p> <p>② 前回、町長から答弁が返ってこなかった点を改めて問う。「県と協議をしてモデル住宅を子育て支援センターとして使用した」、「(会計検査院から) まだ届いていない資料があった」は事実と異なるのでは。</p> <p>③ 改めて、魅力づくり推進課が議会に説明すべきと考えるが。</p> <p>④ 補助金目的外使用の指摘で町の子育て支援センターを拠点とする事業への影響は。</p> <p>⑤ 町長自身の^{かし}瑕疵をどう考えるか。具体的、且つ明確な再発防止策を講じるべきでは。</p>	町 長
2. 会議録の取り扱いについて	<p>昨年6月議会一般質問、私の中学校給食問題について町長の答弁の会議録誤記を改めて問う。会議録改ざんと疑われかねない状況や会議録の公開のあり方について、町のトップである町長として、再発防止や取り扱いの改善について具体的に見解を示すべきではないか。</p>	町 長